【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【公開番号】特開2006-94405(P2006-94405A)
【公開日】平成18年4月6日(2006.4.6)
【年通号数】公開・登録公報2006-014
【出願番号】特願2004-280473(P2004-280473)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　7/167　(2006.01)
Ｇ０９Ｃ　1/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｌ　9/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　7/167　Ｚ
Ｇ０９Ｃ　1/00　６６０Ｄ
Ｈ０４Ｌ　9/00　６０１Ｂ
Ｈ０４Ｌ　9/00　６０１Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成19年9月19日(2007.9.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
与えられたコンテンツ信号を暗号鍵で暗号化して暗号化コンテンツ信号を出力する暗号部と、
予め静的デバイス鍵と動的デバイス鍵とを記憶領域に記憶しておき、前記暗号鍵を前記静的デバイス鍵と前記動的デバイス鍵とで暗号化し、暗号化暗号鍵を出力する鍵暗号部と、
前記鍵暗号部が出力した前記暗号化暗号鍵をネットワーク上の所定領域に記録し、更に重複して前記暗号化暗号鍵を、前記暗号部が暗号化した前記暗号化コンテンツ信号と共にネットワーク上の所定装置に記録するべく通信を行う通信部と、
ユーザの再生指示に応じて、前記所定領域から前記暗号化暗号鍵を前記通信部を介して読み出し、前記静的デバイス鍵及び前記動的デバイス鍵により前記暗号鍵へと復号する鍵復号部と、
前記所定装置から前記通信部を介して前記暗号化コンテンツ信号を読み出し、前記鍵復号部が復号した前記暗号鍵により前記コンテンツ信号へと復号する復号部と、
前記復号部が復号した前記コンテンツ信号を再生する再生部と、
前記暗号鍵を廃止する際に、前記記憶されている動的デバイス鍵を更新する鍵更新部とを具備することを特徴とする通信装置。
【請求項２】
前記ネットワーク上の前記所定領域及び前記所定装置に、それぞれ前記暗号化暗号鍵が重複して記録されているかどうかを確認し、一方に記録されていなければ、記録されている方の前記暗号化暗号鍵を読み出して、記録されていない方に記録するべく制御する鍵重複管理部を更に有することを特徴とする請求項１記載の通信装置。
【請求項３】
前記コンテンツ信号を反復して記録するための前記ネットワーク上の所定装置を登録し

、前記暗号化暗号鍵を反復して記録するための前記ネットワーク上の所定領域を登録する登録部と、
前記ネットワーク上の前記所定領域及び前記所定装置に、それぞれ前記暗号化暗号鍵が重複して記録されているかどうかを確認し、一方に記録されていなければ、記録されている方の前記暗号化暗号鍵を読み出して、記録されていない方に記録するべく制御する鍵重複管理部とを更に有することを特徴とする請求項１記載の通信装置。
【請求項４】
前記鍵更新部は、前記コンテンツ信号がその後に移動や削除をした際に、前記ネットワーク上の前記暗号化コンテンツ信号を復号不能とすることで再生不能とするべく、前記記憶領域の動的デバイス鍵を新たな動的デバイス鍵に変更し、更に、現時点で再生可能な全ての暗号化コンテンツ信号に応じた暗号化暗号鍵を前記ネットワーク上の所定領域に記録することを特徴とする請求項３記載の通信装置。
【請求項５】
前記静的デバイス鍵と前記動的デバイス鍵とを記憶している前記記憶領域は、不揮発性メモリであることを特徴とする請求項１記載の通信装置。
【請求項６】
放送信号を受けて選局し選局信号を出力するチューナ部と、
前記チューナ部からの選局信号を復調して得られる映像音声信号を前記コンテンツ信号として、前記暗号部に供給する復調部とを更に有することを特徴とする請求項１記載の通信装置。
【請求項７】
前記復調部が出力した前記映像音声信号をＭＰＥＧデコードして得られた映像音声信号を前記コンテンツ信号として前記暗号部に供給する信号処理部を更に有することを特徴とする請求項６記載の通信装置。
【請求項８】
前記通信部は、前記ネットワーク上の前記所定装置及び前記所定領域を提供する装置と認証処理を行い、認証が成功した後に前記暗号化コンテンツ信号又は暗号化暗号鍵を送信することを特徴とする請求項１記載の通信装置。
【請求項９】
前記通信部は、ＬＡＮ、ＵＳＢ端子、ｉ．Link端子の少なくとも一つを含むことを特徴とする請求項１記載の通信装置。
【請求項１０】
与えられたコンテンツ信号を暗号鍵で暗号化して暗号化コンテンツ信号を出力し、
予め静的デバイス鍵と動的デバイス鍵とを記憶領域に記憶しておき、前記暗号鍵を前記静的デバイス鍵と前記動的デバイス鍵とで暗号化し、暗号化暗号鍵を出力し、
前記暗号化暗号鍵をネットワーク上の所定領域に記録し、更に重複して前記暗号化暗号鍵を、前記暗号化コンテンツ信号と共にネットワーク上の所定装置に記録するべく通信を行い、
ユーザの再生指示に応じて、前記所定領域から前記暗号化暗号鍵を読み出し、前記静的デバイス鍵及び前記動的デバイス鍵により前記暗号鍵へと復号し、
前記所定装置から前記ネットワークを介して前記暗号化コンテンツ信号を読み出し、前記復号した暗号鍵により前記コンテンツ信号へと復号し、
前記復号したコンテンツ信号を再生し、
前記暗号鍵を廃止する際に、前記記憶されている動的デバイス鍵を更新することを特徴とする通信方法。